大館市立第一中学校学校だより



令和6年11月7日(木)発行 **第27号**

TEL: 42-4177 FAX: 42-6269 担当: 教頭

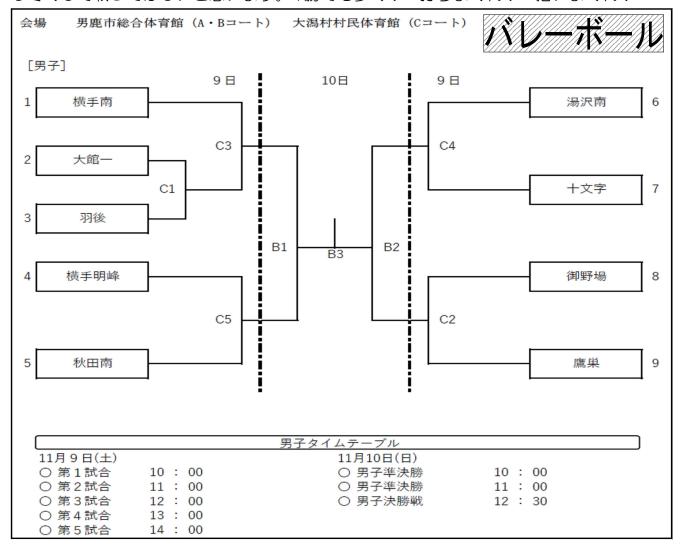
教育目標 豊かな創造性を磨き 現在及び 将来をたくましく生き抜く生徒の育成



- ○活力のある一中生
- ○団結力のある一中生
- ○優しく力強い一中生

いざ全県秋季へ!第五陣!

先週の柔道に続き、今週はバレーボールの全県大会が行われます。男子バレーボール部は「我武者羅」をモットーにトーナメントの頂点目指して頑張ります。今の力をすべて出し尽くして戦ってほしいと思います。1勝でも多く! 打ちまくれ! 拾いまくれ!



第251回鳳雛講座!お酒と夢と志!

10月29日(火)に今年度7回目の鳳雛講座を行いました。講師は株式会社北鹿にお勤めの松村健太さんと三浦冬覇さんが務めてくださいました。興味はあれどもまだ飲んだことがないお酒についての講話でしたが、参加した一中生はうなずいたり感動の声を上げたりと終始興味津々の様子でした。20歳を迎えたら大いに楽しんでほしいと思います。今年度の講座は12月と1月の残り2回となります。いろいろな職業を知ることは、自分の進路選択の幅を広げることに繋がります。ぜひ、積極的に参加してほしいと思います!

○講話の内容

・株式会社 北鹿とは…

1944年、現在の北秋田郡と鹿角郡内の21業者8工場が合同で起業した蔵。1971年に、地 域の名前から頭文字を一つずつ取って「北鹿」の名称に。現在秋田には37の蔵があり、北鹿 は5番目に新しい蔵である(県内最古は「飛良泉」1487年創業)。現在、出荷量では秋田、東 北で No.1 の蔵であり、1年間に3,880,000L もの日本酒を出荷している。また、北鹿で製造 されている日本酒の一つは、「ワイングラスでおいしい日本酒2024」にて、最高金賞を受賞し ている。

・日本酒造りについて

日本酒造りで重要なのは、米、水、そして麹菌である。米は、あきたこまちや食用よりも粒 の小さい酒造好適米を使用している。水は長木川の伏流水をろ過したものを使用している。日 本酒の種類によって米を磨く(削る)割合が異なり、大吟醸という分類では50%以上の米を磨 いてから使用しいる。麹菌は米のデンプンを糖に分解し、それを酵母がアルコール分解するこ とで、お酒になる。また、酒造りの副産物としてできる酒粕もお菓子や料理に有効活用されて いる。

○結びに

秋田には何もないわけではなく、目に見えにくいだけでビジネスにつながるようなものはた くさんある。中学生の皆さんには秋田のよい部分を見付けて、それを生かして新しいチャンス をつくってほしい。中学生には、自分の選択肢の幅を広げるためにも、日常の学習をしっかりと 頑張ってほしい。

○生徒の感想から

- ・日本酒の仕組みや作り方、北鹿という企業について知ることができた。秋田で作られてい るものが東北で No. 1 の販売量なのは、嬉しいことだと感じた。自分も秋田のよいところ に気付ける人になりたい。
- ・北鹿では様々なお酒を造っていて、いろいろな部分にこだわっていることを知った。日本 酒は昔ながらの物だとばかり思っていたが、世界に目を向けて新しいことを試しているこ とも知ることができた。
- 今回の講座で、お酒のことをいろいろと知ることができた。まだ飲むことはできないが、 大人になったときには、今日のお話を思い出しながら味わって飲んでみたい。





中生の活躍

☆全県秋季柔道大会(男鹿市総合体育館)11/2(土)3(日)

団体 3回戦敗退

> 1回戦敗退 個人 50kg級 髙松 快

第3位 琉偉 55kg級 佐々木

66kg級 棄権

佐々木

〇女子 団体 準優勝

〇優良賞

48kg級 2回戦敗退 角田 歩夢

63kg級 棄権 松田 榎玲 実樹 70kg級 棄権 松田

※12/12(木)表彰式(ほくしか鹿鳴ホール) ☆少年健全育成標語コンテスト

太雅

3年 田涂 龍大 「闇バイト 人生終わりの 第一歩」 2年 美雪 「手を止めて 熊谷 投稿前に

大館ワンだふる給食!美味しくいただきました!

5日(火)は、大館市内の栄養士が考案した「大館ワンだふる給食」(10月22日~11月5日の間に大館市内すべての小中学校に提供)でした。今年も、日本の食生活や文化に深く根付いたみそや麹の良さを最大限に生かした、大館らしさあふれるオリジナル献立となりました。生徒たちはとても楽しみにしていて、みんなでおいしくいただきました!

















「最優秀賞・県知事賞・NHK秋田放送局長賞」受賞おめでとう!

第147回秋田県種苗交換会で行われた第42回県学校農園展において、本校8組の生徒たちの取組が「最優秀賞・秋田県知事賞・NHK秋田放送局長賞」を受賞しました。畑の土作りや畝立てから始め、いろいろな野菜を世話しながら大切に育て、その収穫や販売までを頑張りました。今年は野菜の原産地の育成環境を中心に、野菜が日本に伝来した時期や現在の主要生産地、輸入先、生育温度、土壌の条件、特徴、成分など栽培方法の参考となりそうな項目を調べて、日々の栽培に生かしながら実践しました。

受賞、おめでとうございます!



☆11月5日(火)にコモッセ(鹿角市)で行われた表彰式には荒川悟先生、畠山駿さん(3年生)、畠山怜大さん(1年生)、横田彩羽さん(1年生)が参加しました!

3年生卒業アルバム用集合写真撮影!



~11月5日(火)校舎正面駐車場にて~